



「再活」×2

不動産を「再活」し、日本を「再活」する。



平成 28 年 8 月 1 日

各位

会社名 株式会社アルデプロ

代表者名 代表取締役社長 椎塚裕一

(コード番号 8925 東証二部)

問合せ先 執行役員管理本部経営企画部部長 荻坂昌次郎

(TEL 03-5367-2001)

非連結決算への移行および平成 29 年 7 月期個別業績予想に関するお知らせ

当社は、下記理由により平成 29 年 7 月期通期決算より非連結決算に移行いたします。また、最近の動向を踏まえて平成 29 年 7 月期の業績予想数値を策定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 非連結決算への移行理由

当社は平成 28 年 7 月期に連結子会社の株式会社奨建築および S&Standard 株式会社の全株式を譲渡いたしました。そのほかの子会社は企業規模が小さく業績に与える影響が軽微なため非連結子会社としております。このため、平成 29 年 7 月期から非連結決算へ移行することといたしました。

2. 平成 29 年 7 月期個別業績予想（平成 28 年 8 月 1 日～平成 29 年 7 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
経営計画（H26年 8月21日公表）（A）	31,700	—	4,900	4,500	19.24
今回策定通期業 績見通し（B）	49,000	9,100	8,000	7,300	31.49
増減（B-A）	17,300	—	3,100	2,800	—
増減率（%）	54.6	—	63.3	62.2	—

（注1）平成 26 年 8 月 21 日付で公表した中期経営計画では連結業績数値を発表していません。

（注2）平成 26 年 8 月 21 日付で公表した中期経営計画では営業利益の数値を発表していません。

平成 28 年 8 月 1 日付「期首における当社の状況に関するお知らせ」において、平成 28 年 7 月期末の現預金や販売用不動産、借入金の状況をお知らせしております。平成 28 年 7 月期における販売用不動産の売却状況や現在の首都圏や関西圏の不動産市況、我が国の金融情勢等を鑑み、平成 29 年 7 月期も順調な販売用不動産の仕入および売却が見込まれます。こうしたことから平成 29 年 7 月期通期において、表記の業績を計画しております。

(注 3) 上記の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上